

教員研究活動一覽

2018. 1 - 12

基盤看護学領域

看護教育学分野

<原著>

学術論文の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
Inhibitory factors and problems associated with uniform access to cancer care: Perceptions of certified nurse specialists in cancer nursing	2018年5月	Journal of Nursing Education and Practice 8 (10): 115-129	Masaki Kitajima, <u>Chiharu Miyata</u>
Job satisfaction in certified nurse specialists and certified nurses in cancer care in Japan.	2018年9月	Clinical-Practice. 15 (SII): 977-990	Masaki Kitajima, <u>Chiharu Miyata</u>

<総説, 報告, 資料, 論説, 解説, その他>

総説, 報告, 資料, 論説 解説, その他の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
進化する IPE 地域包括ケアシステムが求める多職種連携教育の今 日本における看護基礎教育での IPE の現状	2018年7月	看護展望 43 (9): 782-790	<u>林 智子</u>
海外からの研修学生の来訪と本学からの派遣 2016 年度後期から 2017 年前期までの展開	2018年3月	三重看護雑誌 20: 97-104	成田有吾, 児玉豊彦, 竹内佐智恵, 武田佳子, 宮田千春, 服部由佳, 石本恭子, 小瀬古隆

<著書, 訳書>

著書・訳書の名称 分担領域	発行年月	発行所名	共著・共訳者名
エンドオブライフケア看護学—看護と実践— 第18章4. 概念分析	2018年12月	ヌーベルヒロカワ	<u>井村香積</u>

<口述発表>

発 表 演 題 名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
Frustration of students with healthcare workers in clinical practice in nursing	2018年1月	21st EAFONS & 11th INC (Soul, Korea)	<u>Kazumi Imura,</u> <u>Tomoko Hasyashi</u>
The relationship of professional behavior of nurses with organizational commitment in geriatric intermediate care facilities in Japan	2018年3月	47th Global Nursing & Healthcare Conference (London, UK)	<u>Chiharu Miyata,</u> <u>Hidenori Arai</u>
Care to the patient and family to cancer notification -From case to focus on just after notification-	2018年5月	"20th World Nursing Education Conference (大阪) "	Masaki Kitajima, Yuta Mitobe, Shinichiro Morishita, Chisako Naito, <u>Chiharu Miyata</u>
ドイツ、フライブルク、カトリック応用大学との国際交流からの展望	2018年6月	第20回日本医療マネジメント学会(札幌)	小瀬古隆, 富田真由, 成田有吾, 宮田千春, 水谷泰子, 森多佳美, 江藤由美
消極的職業選択動機で入学した看護系大学生の揺らぎによる職業決定プロセス	2018年8月	一般社団法人日本看護研究学会第44回学術集会(熊本)	牛場かおり, <u>林 智子,</u> <u>井村香積,</u> 中野志保, 半田美穂, 松田未来子, 濱口幸美
言語と非言語メッセージの不一致場面における看護学生の情報受診と想いの解釈の繋がり	2018年8月	一般社団法人日本看護研究学会第44回学術集会(熊本)	中野志保, <u>林 智子,</u> <u>井村香積,</u> 牛場かおり, 半田美穂, 松田未来子
正統的周辺参加論の視点による教育担当者の仕事の割り当てと新人看護師の成長	2018年8月	一般社団法人日本看護研究学会第44回学術集会(熊本)	松田未来子, <u>井村香積,</u> <u>林 智子,</u> 半田美穂, 牛場かおり, 中野志保, 濱口幸美
無菌操作技術演習における学生の知識・技術の活用	2018年12月	第38回日本看護科学学会学術集会(松山)	半田美穂, <u>井村香積,</u> <u>林 智子,</u> 牛場かおり, 松田未来子

<講演等>

演 題 名	講演会名 主催者	講演年月	講演者名	対 象
「対人援助職のモチベーションアップとストレスマネジメント」	熊本市生活保護業務改善委員会	2018年2月	<u>宮田千春</u>	ケースワーカー, 保健師など福祉分野の関係職員
看護師のクリニカルリーダー(日本看護協会版)推進研修	三重県看護協会	2018年9月	<u>林 智子</u>	看護師
看護職としてのキャリアデザインとキャリア支援	看護管理者教育/九州大学病院看護部	2018年9月	<u>宮田千春</u>	副看護師長
看護師長の承認が持つ力	済生会松阪総合病院	2018年10月	<u>宮田千春</u>	看護管理者
看護師長の承認行為 (Recognition Behavior)	南奈良総合医療センター	2018年10月	<u>宮田千春</u>	看護管理者
多職種連携における病院看護師の役割～基礎から学ぶ多職種連携・連携を強化するための戦略～	三重県看護協会	2018年11月	<u>林 智子</u>	病院で働く看護職

<公的機関，民間等との研究上の協力状況>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
平成30年度 日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	医療チームの専門職連携協働を推進するための共感的相互理解モデルの開発	林 智子，井村香積
平成30年度 日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	看護学生の実践的コミュニケーション能力の獲得に向けた段階的教育プログラムの検討	井村香積，林 智子，石倉夏海，水野節子
平成30年度 日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	新人看護師のリアリティショック軽減に向けたSOCとソーシャルサポート認識への介入	石倉夏海，林 智子，井村香積
平成30年度 日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	地域包括ケアシステム深化に向けた住民を含む関係者の連携推進要素評価の単一尺度開発	西出りつ子，畑下智世，谷村 晋，水谷真由美，河田志帆，林 智子，井村香積
平成29年度 日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	認知症高齢者の脳の残存機能を活かしてポジティブな情動を引き出す介入	占部美恵，北島謙吾，福田弘子，加藤佑佳，宮田千春，成本 迅，木下彩栄
平成30年度 日本学術振興会科学研究費補助金（若手）	介護老人保健施設における看護師の専門職的自立性向上モデルの開発	宮田千春

<学会における活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
看護研究学会東海地方会	会計	井村香積
日本看護管理学会学術誌編集委員会	編集委員	宮田千春

<社会的活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
公立西知多看護専門学校「看護研究」	非常勤講師	林 智子，井村香積
三重看護専門学校「総合医療」	非常勤講師	井村香積
平成30年三重県新人看護職員体制構築事業	アドバイザー	井村香積
名張市民病院看護研究研修会	講師	谷村 晋，林 智子，西出りつ子，水谷真由美，井村香積
平成30年度教員免許状更新講習 選択科目	講師	西出りつ子，井村香積
京都大学医学研究科人間健康科学系専攻	非常勤講師	宮田千春
三重大学附属病院看護部「ラダーIVリーダーシップ研修」	講師	宮田千春
三重大学附属病院看護部「日常ケアから看護研究へ」	研究指導	宮田千春

実践基礎看護学分野

<原著>

学術論文の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
Expectation about contribution on comfortable nursing care from Affective Science and Engineering	2018年11月	International Symposium on Affective Science and Engineering 2018 Volume ISASE2018 A3-4 DOI: https://doi.org/10.5057/isase.2018-C000013	<u>Keiko Fukuroku</u> , <u>Yugo Narita</u> , Hiroharu Kawanaka, Hiroshige Hibasami
Clinical desires to catch signals of human expression	2018年11月	International Symposium on Affective Science and Engineering 2018 Volume ISASE2018 A1-4 DOI: https://doi.org/10.5057/isase.2018-C000009	<u>Yugo Narita</u> , Mio Kato, Natsumi Nishii, Rui Maki, Takeo Manabe, Takemasa Ishikawa, <u>Keiko Fukuroku</u>
Tinel sign to the median nerve area caused by a proximal tumor as evidenced by magnetic resonance neurography: Two case reports	in press	Neurology and Clinical Neuroscience	<u>Yugo Narita</u> , <u>Keiko Fukuroku</u> , Hirofumi Matsuyama, Yuichiro Ii, Masayuki Maeda, Hidekazu Tomimoto

<総説, 報告, 資料, 論説, 解説, その他>

総説, 報告, 資料, 論説 解説, その他の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
臨床家の看護研究 基礎編～実践の現場から研究テーマを見つけよう～	2018年3月	1 (1) : 8-14	<u>今井奈妙</u>
化学物質過敏症患者の家族関係を中心とした「生きづらさ」	2018年3月	20 : 25-32	服部純子, <u>今井奈妙</u> , 成田有吾

<口述発表>

発表演題名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
化学物質過敏症を患者さんの視点から医学生理学的および社会的に理解しよう	2018年5月	平成30年日本産業衛生学会自由集会「アレルギー-免疫毒性研究会」(熊本)	<u>今井奈妙</u>
Expectation about contribution on comfortable nursing care from Affective Science and Engineering	2018年6月	International Symposium on Affective Science and Engineering 2018 (ISASE-MAICS 2018) (U.S.A)	<u>Keiko Fukuroku</u> , <u>Yugo Narita</u> , Hiroharu Kawanaka, Hiroshige Hibasami
Clinical desires to catch signals of human expression	2018年6月	International Symposium on Affective Science and Engineering 2018 (ISASE-MAICS 2018) (U.S.A)	<u>Yugo Narita</u> , Mio Kato, Natsumi Nishii, Rui Maki, Takeo Manabe, Takemasa Ishikawa, <u>Keiko Fukuroku</u>

発 表 演 題 名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
化学物質過敏症患者の現状－ Pamela Reed Gibson の研究報告からの考察	2018年7月	第27回日本臨床環境医学会学術集会(津市)	佐藤綾子, 船尾浩貴, 隅田仁美, 種田ゆかり, 福録恵子, 今井奈妙
化学物質過敏症を患者への看護支援の検討－自覚症状の改善を得た4事例の報告－	2018年7月	第27回日本臨床環境医学会学術集会(津市)	船尾浩貴, 落合正浩, 福録恵子, 今井奈妙
回復期リハビリテーション病棟に従事する看護師による療養環境評価	2018年7月	第27回日本臨床環境医学会学術集会(津市)	石橋茉裕, 福録恵子, 中村純子
Environmental Pollution and Multiple Chemical Sensitivity	2018年11月	Clinical Society for Integrative Oncology (South Korea)	Nami Imai
Trends in home care of ALS patients with TIV in a prefecture of Japan : stable number of patients, but decreased use of home-care from 2008 to 2017	2018年12月	29th international symposium on ALS/MND(UK)	Keiko Fukuroku, Yugo Narita, Takemasa Ishikawa
An education program to support communication for people with ALS: checking discretion ability by a pre-and post-test evaluation	2018年12月	29th international symposium on ALS/MND (UK)	Takemasa Ihsikawa, Yugo Narita, Chihiro Mizumoto, Erisa Takahashi, Michiko Nakai, Keiko Fukuroku, Yuji Tanaka, Tamotsu Imura
PAL-14 Evaluation of patients' shortness of breath and opioid introduction	2018年12月	29th international symposium on ALS/MND (UK)	Yoko Nishikawa, Yugo Narita, Takemasa Ishikawa, Akihiro Shindo, Hidekazu Tomimoto
臨床における看護倫理の知識・認識と教授したい看護倫理教育の実態	2018年12月	第2回三重看護研究会学術集会(鈴鹿市)	中村美起, 今井奈妙

<講演等>

演 題 名	講演会名 主催者	講演年月	講演者名	対 象
化学物質過敏症を患者さんの視点から医学生理学的および社会的に理解しよう	平成30年日本産業衛生学会自由集会「アレルギー-免疫毒性研究会」	2018年5月	今井奈妙	学会員・一般市民
患者さんとの交流を通して学んだこと	化学物質過敏症患者会くまもとCSの会	2018年5月	今井奈妙	患者会 一般会員
環境病患者を取り巻く課題課題から見えてくるもの	滋賀県健康医療福祉部生活衛生課	2018年10月	今井奈妙	一般市民

<公的機関, 民間等との研究上の協力状況>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
平成30～33年度日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究B)	社会的潜在支援力の強化による環境病患者サポート体制の確立	今井奈妙, 福録恵子, 種田ゆかり, 船尾浩貴, 横井弓枝

<学会における活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
日本臨床環境医学会	理事	今井奈妙
第 27 回日本臨床環境医学会学術集会	大会長	今井奈妙
第 27 回日本臨床環境医学会学術集会	事務局長	福録恵子
三重看護研究会	研究会誌査読委員	福録恵子
第 27 回日本臨床環境医学会学術集会	実行委員	種田ゆかり
第 27 回日本臨床環境医学会学術集会	市民シンポジウム座長	今井奈妙
三重看護研究会	副理事長	今井奈妙
三重看護研究会	研究会誌編集委員	今井奈妙
三重看護研究会	研究会誌査読委員	今井奈妙
第 1 回三重看護研究会学術集会	大会長	今井奈妙
第 1 回三重看護研究会学術集会	演題査読委員	今井奈妙
第 2 回三重看護研究会学術集会	準備運営（企画）委員	今井奈妙
第 2 回三重看護研究会学術集会	演題査読委員	今井奈妙
第 2 回三重看護研究会学術集会	一般演題座長	今井奈妙

<社会的活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
平成 30 年度レベルⅢ「日常ケアから看護研究へ」 研修三重大学医学部附属病院看護部	講義「結果・考察のまとめ方」(講師)	福録恵子
平成 30 年度レベルⅢ「日常ケアから看護研究へ」 研修三重大学医学部附属病院看護部	個別指導（講師）	福録恵子
公益社団法人三重県看護協会 三重県保健師助産師看護師実習指導者講習会	実習指導案作成演習（講師）	福録恵子
学校法人奈良学園 奈良学園大学大学院看護学研究科	CNS 共通教育課程科目「病態生 理学」（非常勤講師）	福録恵子
学校法人奈良学園 奈良学園大学大学院看護学研究科	CNS 共通教育課程科目「フィジ カルアセスメント」（非常勤講師）	福録恵子
公益社団法人三重県看護協会 三重県保健師助産師看護師実習指導者講習会	看護倫理：講師	今井奈妙
公益社団法人三重県看護協会 三重県保健師助産師看護師実習指導者講習会	看護論：講師	今井奈妙
公益財団法人聖バルナバ病院聖バルナバ助産師学院	基礎助産学・母子の健康生活と環 境：非常勤講師	今井奈妙
社会医療法人畿内会岡波看護専門学校	看護学 2：非常勤講師	今井奈妙
一般社団法人日本サスティナブル建築協会	スマートウェルネス住宅等推進調 査委員会委員	今井奈妙

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
三重大学医学部附属病委員看護部レベルⅢ「倫理」研修	講師	<u>今井奈妙</u>
三重大学医学部附属病委員看護部レベルⅣ「倫理」研修	講師	<u>今井奈妙</u>
科学研究費委員会	専門委員	<u>今井奈妙</u>
国際環境教育研究センター	センター員	<u>今井奈妙</u>
一般社団法人オーガニックフードマイスター協会	理事	<u>今井奈妙</u>
三重看護研究会看護研究研修会	講師	<u>今井奈妙</u>
Nursing Forum	査読担当	<u>今井奈妙</u>
三医看同窓会	役員	<u>種田ゆかり</u>

実践看護学領域

がん看護学分野

<総説, 報告, 資料, 論説, 解説, その他>

総説, 報告, 資料, 論説 解説, その他の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
総説 これからの緩和ケアと看護が担う役割	2018年3月	三重看護学誌 20: 7-15	辻川真弓
短報 看護大学生を対象とした終末期ケアシミュレーションの評価—振り返り用紙による質的検討—	2018年5月	Palliative Care Research 13 (2): 181-186	犬丸杏里, 玉木朋子, 横井弓枝, 富田真由, 藤井誠, 辻川真弓

<著書, 訳書>

著書・訳書の名称 分担領域	発行年月	発行所名	共著・共訳者名
がん看護学 第2版	2018年1月	ヌーヴェルヒロ カワ	大西和子, 飯野京子, 平松玉江, 荒尾晴恵, 辻川真弓, 中村喜美子, 他
緩和ケア 改訂第2版	2018年1月	南江堂	梅田 恵, 射場典子, 矢ヶ崎香, 山田雅子, 坂口美和, 他
看護の本質を求めて 看護は人生の生き方その もの	2018年2月	山菊印刷	坂口美和, 佐々木裕子, 浅井咲希, 神谷美帆, 橋本亜弓, 森 莉那

<口述発表>

発表演題名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
慢性疼痛チーム医療を推進するリーダー の育成	2018年6月	第23回日本緩和医療 学会学術集会(神戸市)	中村喜美子, 辻川真弓, 上條史絵, 山路由実子, 大井一弥, 鎮西康雄, 横地 歩, 九山一男, 島岡 要
模擬患者と協働した終末期ケアシミュ レーション教育の評価: 無作為化比較試 験による検討	2018年9月	第31回日本サイコロ ジー学会(金沢 市)	玉木朋子, 犬丸杏里, 横井弓枝, 藤井 誠, 井上勇太, 木戸倫子, 池田七衣, 宮嶋正子, 大野ゆう子, 辻川真弓
The Roles of Oncology Certified Nurse Specialists in the Interdisciplinary Teleconference for Cancer Palliativ Care	2018年9月	International Conference on Cancer Nursing (Auckland)	中村喜美子, 村木明美, 奥野和美, 辻川真弓, 大西和子

発 表 演 題 名	発 表 年 月	学 会 研 究 会 名 (開 催 地)	発 表 者 名
5 大学活動報告	2018 年 11 月	多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン(京都大学・三重大学・滋賀医科大学・大阪医科大学・京都薬科大学)(津市)	辻川真弓
看護大学生を対象とした終末期ケアシミュレーションの評価－振り返り用紙による質的検討(第3報)－	2018 年 12 月	第 38 回日本看護科学学会(松山市)	犬丸杏里, 横井弓枝, 富田真由, 藤井 誠, 井上勇太, 辻川真弓
看護大学生を対象とした終末期ケアシミュレーションの教育効果の評価: 2 施設における実施結果の比較	2018 年 12 月	第 38 回日本看護科学学会(松山市)	玉木朋子, 犬丸杏里, 横井弓枝, 富田真由, 藤井 誠, 井上勇太, 辻川真弓
看護大学生を対象とした終末期ケアシミュレーションの評価－Resilience 測定による量的検討(第2報)－	2018 年 12 月	第 38 回日本看護科学学会(松山市)	横井弓枝, 犬丸杏里, 玉木朋子, 富田真由, 藤井 誠, 井上勇太, 辻川真弓
看護大学生を対象とした終末期ケアシミュレーションの評価－OSCE 評価者における評価者間信頼性の検討－	2018 年 12 月	第 38 回日本看護科学学会(松山市)	藤井 誠, 犬丸杏里, 玉木朋子, 横井弓枝, 富田真由, 井上勇太, 辻川真弓
亡くなった大切な人と私をつなぐ「聞き書き」の力－聞き書きを手にとった人々の反応から－	2018 年 12 月	第 42 回日本死の臨床研究会年次大会(新潟)	坂口美和, 佐々木裕子
基調講演 多職種連携における看護師の役割	2018 年 12 月	第 2 回三重看護研究会(鈴鹿市)	辻川真弓

<講演等>

演 題 名	講 演 会 名 主 催 者	講 演 年 月	講 演 者 名	対 象
人生経験のもつ強みを「聞き書き」を通して発見しよう	CS 三重研修会 (CS 三重)	2018 年 1 月	坂口美和	一般市民
キャンサーサバイバーと家族の強み(strength)を見出す看護方略の検討	生命の駅伝ジョイント市民公開講座(三重大学医学部附属病院)	2018 年 5 月	坂口美和	一般市民

<公的機関，民間等との研究上の協力状況>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン（京都大学・三重大学・滋賀医科大学・大阪医科大学・京都薬科大学）	がん看護コースディレクター	辻川真弓
The End-of-Life Nursing Education Consortium (ELNEC) 三重	開催責任者	辻川真弓
科学研究費基盤 C	健康状態が良い時期から始めるアドバンス・ケア・プランニングの取り組みとその評価	研究代表者：辻川真弓 研究分担者：坂口美和，吉田和枝，竹内佐智恵，犬丸杏里，横井弓枝，武田佳子，竹村洋典
科学研究費基盤 C	EOL シミュレーション教育の教育効果の評価とシナリオの発展に関する研究	研究代表者：玉木朋子 研究分担者：犬丸杏里，横井弓枝，辻川真弓
科学研究費基盤 C	妻を亡くした中年期男性家族の強みに関する研究	研究代表者：坂口美和 研究分担者：佐々木裕子

<学会における活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
第 23 回日本緩和医療学会学術大会	査読委員	辻川真弓
日本死の臨床研究会	世話人	辻川真弓
日本死の臨床研究会中部支部会	世話人	辻川真弓
日本がん看護学会	代議員	辻川真弓
日本がん看護学会	専任査読委員	辻川真弓
日本プライマリ連合学会誌	査読	坂口美和

<社会的活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
公益社団法人三重県看護協会 三重県保健師助産師看護師実習指導者講習会	看護過程：講師	辻川真弓，犬丸杏里
三重県がんにおける質の高い看護師育成研修 家族のケア	講師	坂口美和
三重県がんにおける質の高い看護師育成研修 がんサバイバーシップ	講師	辻川真弓
三重大学医学部附属病院 看護研究指導	研究指導	辻川真弓
公益社団法人三重県看護協会 三重県保健師助産師看護師実習指導者講習会： 成人看護学実習の実際（慢性期）	講師	坂口美和

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
公益社団法人三重県看護協会 三重県保健師助産師看護師実習指導者講習会： 実習指導案作成演習（成人看護学実習）	演習指導	坂口美和
三重大学医学部附属病院 看護研究指導	研究指導	坂口美和
三重大学医学部附属病院 「日常ケアから看護研究 へ」研修	講師	坂口美和
多様な新ニーズに対応するがん専門医療人材養成ブ ラン ELNEC-J コアカリキュラム看護師教育プロ グラム—エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護—	開催責任者	辻川真弓
多様な新ニーズに対応するがん専門医療人材養成ブ ラン ELNEC-J コアカリキュラム看護師教育プロ グラム—エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護—	講師	坂口美和
多様な新ニーズに対応するがん専門医療人材養成ブ ラン ELNEC-J コアカリキュラム看護師教育プロ グラム	演習ファシリテーター	坂口美和
三重大学医学部附属病院がんセンター主催 第 11 回市民公開講座 知ってほしいがんの在宅医療につ いて パネルディスカッション	座長	坂口美和

成人看護学分野

<原著>

学術論文の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
Development of an interprofessional competency framework for collaborative practice in Japan	2018年7月	J Interprof Care 32 (4) : 436-443	Haruta J, Yoshida K, Goto M, Yoshimoto H, Ichikawa S, Mori Y, Otuka M
Incidence and Risk Factors of Postoperative Delirium following Pancreatic Surgery: Does the Administration of TJ-54 Reduce the Incidence of Delirium.	2018年2月	Digestive surgery 35 (1) : 1-10	Mizuno S, Takeuchi S, Kishiwada M, Mizutani N, Matsuda M, Sekoguchi N, Iizawa Y, Azumi Y, Kuriyama N, Usui M, Sakurai H, Maruyama K, Okuda M, Okada M, Isaji S

<総説, 報告, 資料, 論説, 解説, その他>

総説, 報告, 資料, 論説 解説, その他の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
ICU入室患者の家族のニードに対するCCFNI (Critical Care Family Needs Inventory) を用いた調査結果に関する文献レビュー	2018年3月	三重看護学誌, 20 : 43-56	竹内佐智恵, 吉田和枝, 太田智子
海外からの研修学生の来訪と本学からの派遣 2016年後期から2017年前期までの展開	2018年3月	三重看護学誌, 20 : 97-104	成田有吾, 竹内佐智恵, 児玉豊彦, 武田佳子, 宮田千春, 服部由佳, 石本恭子, 小瀬古隆
独大学との相互交流から看護学生の卒業研究に比較の視点を得て	2018年3月	三重看護学誌, 20 : 85-88	成田有吾, 北出絵美, 澤田樹里, 鈴木玉美, 辻村梨帆, 平林真結, 竹内佐智恵

<口述発表>

発表演題名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
ストーマ保有後の女性におけるライフサイクル適応に関する研究	2018年2月	第35回日本ストーマ・ 排泄リハビリテーション学会 (札幌)	吉田和枝, 竹井留美, 前川厚子, 伊藤美智子, 藤井京子, 積美保子, 遠藤亜希子
オストメイトに特化したアプリ開発と活用促進に関する研究	2018年2月	第35回日本ストーマ・ 排泄リハビリテーション学会 (札幌)	神戸翼, 前川厚子, 進藤勝久, 吉田和枝, 竹井留美
女性ストーマ保有者の Self Adjustment と QOL に関する研究	2018年2月	第35回日本ストーマ・ 排泄リハビリテーション学会 (札幌)	前川厚子, 吉田和枝, 竹井留美, 伊藤美智子, 藤井京子, 積美保子, 遠藤亜希子
化学物質過敏症患者への看護支援方法の検討—自覚症状の改善を得た4事例の報告—	2018年7月	第27回日本臨床環境 医学会学術集会 (津市)	落合正浩, 福録恵子, 船尾浩貴, 今井奈妙
ICUへ配置転換後3~5カ月時の中堅看護師の職務継続の動機づけに関する体験	2018年8月	第28回日本看護学教育 学会 (横浜市)	伊藤真実, 竹内佐智恵

<公的機関，民間等との研究上の協力状況>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
日本ストーマリハビリテーション基金	分子標的薬治療中に観察されるストーマ粘膜及び皮膚の経時的変化と排便状況に関する研究	吉田和枝
農水省水土里ネット基金	四日市市鎌谷川の水質と住民の健康	竹内佐智恵

<学会における活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会	評議員，財務委員	吉田和枝
第35回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会	座長	吉田和枝
第67回東海ストーマ・排泄リハビリテーション研究会	座長	吉田和枝
第27回日本臨床環境医学会学術集会	事務局	船尾浩貴
第16回日本クリティカルケア看護学会学術集会	企画委員	吉田和枝
第16回日本クリティカルケア看護学会学術集会	企画委員	竹内佐智恵

<社会的活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
奈良学園大学大学院	非常勤講師	吉田和枝
若葉病院	ストーマアドバイザー	吉田和枝
奈良学園大学大学院	非常勤講師	竹内佐智恵
ぐるーぷ藤	研修会講師	竹内佐智恵
三重大学医学部附属病院看護部	レベルⅢ「日常ケアから看護研究へ」研究指導	竹内佐智恵
四日市市西山町資源と環境を守る会	地域環境調査委員	竹内佐智恵

母性看護・助産学分野

<原著>

学術論文の名称	発行年月	発表誌名 巻(号):頁	著者・共著者名
女子大学生の冷え性と月経随伴症状および自律神経活動との関連	2018年10月	秋田大学大学院医学系 研究科保健学専攻紀要 26(2):117-127	近藤桃子, 篠原ひとみ

<著書, 訳書>

著書・訳書の名称 分担領域	発行年月	発行所名	共著・共訳者名
現代の母性看護 概論 特別ニーズをもつ母子への支援, 201-211	2018年2月	名古屋大学 出版会	入山茂美, 春名めぐみ, 大林陽子(編), (分担)

<口述発表>

発表演題名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
三重県内のNICUにおける照度・音圧に関する環境調査	2018年11月	第33回三重県母性衛生学会(津市)	小西澄代, 新小田春美, 盆野元紀, 野呂雄一, 國分真佐代, 若林哲史, 大林陽子, 新小田幸一, 児玉豊彦, 松本あさみ, 中谷三佳, 近藤桃子, 内山貴文, 片山洋平, 栗本淳子, 西由紀子, 大河美貴, 池田智明, 平山雅浩
妊婦における携帯メールを利用したメンタルヘルス改善に向けた取り組み ランダム化比較試験	2018年6月	第114回日本精神神経学会学術集会(神戸市)	児玉豊彦, Xuto Piyanut, 大林陽子, 太田義勝, 杉浦徳宏, 畑下博世, 谷村 晋, 門脇文子, 西出りつ子, 村端真由美, 石本恭子, 山田奈央, 新小田春美, 片岡三佳, 成田有吾, 宮田千春, 中谷三佳, 池田智明
早産児の睡眠行動と環境適応課題に関する文献検討	2018年8月	第17回ウィメンズヘルス学会(東京)	松本あさみ, 國分真佐代, 新小田春美
母子健康手帳に関する学術論文の計量書誌学分析	2018年12月	第33回日本国際保健医療学会(小平市)	谷村 晋, 新小田春美, 近藤桃子, 大林陽子
日本人看護師における異文化受容態度尺度の妥当性と信頼性の検討	2018年12月	第33回日本国際保健医療学会(小平市)	入山茂美, 若園尚美, 大林陽子
日本人看護師の異文化受容態度に関連する要因	2018年12月	第33回日本国際保健医療学会(小平市)	若園尚美, 入山茂美, 大林陽子

<講演等>

演 題 名	講 演 会 名 主 催 者	講 演 年 月	講 演 者 名	対 象
健康を科学する～二次性徴期の「眠育」の大切さ～	三重県七保小学校父兄講演会	2018年2月	新小田春美	保護者(PTA), 教職員
生体リズムからみた睡眠・健康科学ー出生早期から, 昼夜のリズムで「眠育」推進ー	第33回三重母性衛生学会総会・ 学術集会, 第21回三重県周産期 医療従事者研修事業 三重県母性衛生学会, 三重県産 婦人科医会・三重県小児科医会	2018年11月	新小田春美	三重母性衛生 学会員, 産婦 人科医会・小 児医会会員, 看護協会会員

<公的機関, 民間等との研究上の協力状況>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
平成27～30年度 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)基盤研究(C)	出産心的外傷後ストレス症状とその関連要因	研究代表者: 大林陽子 研究分担者: 入山茂美
平成28年～31年度 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)基盤研究(B)	NICU 明暗環境の時間生物学的評価ツールと子どもに優しい生育環境基準の検討	研究代表者: 新小田春美 分担研究者: 若林哲史, 大林陽子, 児玉豊彦, 盆野元紀, 新小田幸一, 白水雅子, 穴井 謙, 國分真佐代, 松本あさみ, 平山雅浩
平成29～31年度 公益財団法人北野生涯教育振興会 生涯教育研究助成金	日本人看護師の異文化看護プログラムの開発に関する研究	研究代表者: 入山茂美 研究分担者: 大林陽子, 若園尚美
平成30～31年度 一般財団法人ヘルス・サイエンス・センター助成金	助産師と産科医師の分娩に関する心理的ストレスの研究	研究代表者: 入山茂美 研究分担者: 大林陽子, 原田江美子

<学会における活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
日本思春期学会	評議員	新小田春美
日本母性衛生学会	学術学会誌専任査読委員, 学 会長賞推薦委員	新小田春美
日本看護教育学会	学術学会誌専任査読委員	新小田春美
日本看護研究学会	学術学会誌専任査読委員	新小田春美
三重母性衛生学会	役員(理事)	新小田春美
三重県胎児・新生児研究会	三重県胎児・新生児研究会 役員	新小田春美
第33回日本助産学会学術集会	一般演題査読委員	新小田春美

<社会的活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
全国助産師教育協議会	学校代表委員	<u>新小田春美</u>
国立大学助産師教育協議会	学校代表委員	<u>新小田春美</u>
三重県助産師確保対策委員会	対策委員	<u>新小田春美</u>
三重県看護協会センター事業検討委員会	センター事業検討委員	<u>新小田春美</u>
三重県看護協会 助産師職能委員会	助産師職能委員	<u>大林陽子</u>
平成 29～30 年度三重大学医学部附属病院看護部レベルⅢ「日常ケアから看護研究へ」研修	研修生担当教員	<u>大林陽子</u>
平成 30～31 年度三重大学医学部附属病院看護部レベルⅢ「日常ケアから看護研究へ」研修	研修生担当教員	<u>大林陽子</u>

小児看護学分野

<原著>

学術論文の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
小児の中心静脈カテーテル計画外抜去防止策の評価	2018年3月	日本看護学会論文集: 慢性期看護 48: 295-298	大北真弓, 塚脇美香子

<総説, 報告, 資料, 論説, 解説, その他>

総説, 報告, 資料, 論説 解説, その他の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
点滴処置を受ける幼児への医師・看護師のことばかけ—紙上事例を用いた自由記述の内容分析—	2018年3月	三重看護学誌 20: 33-41	島田茉歩, 仁尾かおり
諸外国における小児緩和ケアに関する看護研究の文献レビュー	2018年3月	三重看護学誌 20: 79-86	大北真弓
銀及び銅イオンによる抗菌効果の検証	2018年9月	三重大学 環境報告書 2018	村端真由美

<口述発表>

発表演題名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
Concept Analysis of “Pediatric Palliative care”	2018年1月	21st East Asian Forum of Nursing Scholars (Seoul, Korea)	Mayumi Okita
健康小児の Clostridium difficile における消化管保有の現状	2018年2月	第33回日本環境感染学会総会・学術集会 (東京)	村端真由美, 加藤はる, 妹尾允敏, 矢野久子
妊婦における携帯メールを利用したメンタルヘルス改善に向けた取り組み ランダム化比較試験	2018年6月	第114回日本精神神経学会学術総会 (神戸市)	児玉豊彦, Xuto Piyanut, 大林陽子, 太田義勝, 杉浦徳宏, 畑下博世, 谷村 晋, 門脇文字, 西出りつ子, 村端真由美, 石本恭子, 山田奈央, 新小田晴美, 片岡三佳, 成田有吾, 宮田千春, 中谷三佳, 池田智明
パネルディスカッション 慢性疾患をもつ子どもの自立支援は乳児期から始まる —子どもと家族を支援するための check & support sheet の活用—	2018年7月	第54回日本小児循環器学会総会・学術集会 (横浜市)	仁尾かおり, 及川郁子, 野間口千香穂, 西田みゆき, 林 亮
テーマセッション 小児を対象とした病棟や外来で治療を受ける成人患者のケア	2018年7月	日本小児看護学会第28回学術集会 (名古屋市)	仁尾かおり, 水野芳子, 権守礼美, 落合亮太, 山崎啓子, 森貞敦子, 青木雅子, 笹川みちる, 日沼千尋
思春期発症の小児血液・腫瘍疾患経験者の退院後の環境に対する認知	2018年7月	日本小児看護学会第28回学術集会 (名古屋市)	澤田 唯, 仁尾かおり

発表演題名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
気管支喘息をもつ幼児に対する母親の受けとめ	2018年7月	日本小児看護学会第28回学術集会(名古屋市)	片山恵里, <u>仁尾かおり</u>
Practical application of a self-reliance criterion sheet for children with chronic illness	2018年8月	The 29th International Conference on Pediatric Nursing and Healthcare (Madrid)	Miyuki Nishida, Chikaho Nomaguchi, Ikuko Oikawa, <u>Kaori Nio</u> , Ryo Hayashi
Nursing network for Adults with congenital heart disease in Japan	2018年8月	7th Congress of Asia Pacific Pediatric Cardiac Society (Bali)	Mizuno Yoshiko, Gonnokami Ayami, Ochiai Ryota, <u>Nio Kaori</u> , Yamazaki Keiko, Aoki Masako, Sugibuchi Keiko, Sasagawa Michiru, Hinuma Chihiro
思春期発症小児がん患者の退院後の困難に対する判断と行動	2018年9月	第75回三重県小児保健学会(津市)	澤田 唯, <u>仁尾かおり</u>
Intestinal colonization of <i>Clostridioides difficile</i> in the pediatric inflammatory bowel disease patients in Japan	2018年9月	6th International <i>C. difficile</i> Symposium (Slovenia Bled)	<u>Murabata Mayumi</u> , Kato Haru, Senoh Mitsutoshi, Uchida Keiichi, Inoue Mikihiro, Koike Yuhki, Matsushita Kohei, Nagano Yuka, Yano Hisako
重症児を養育する母親の苦悩に対する訪問看護師の認識	2018年9月	第44回日本重症心身障害学会学術集会(東京)	<u>大北真弓</u>
交流集会 循環器内科での成人先天性心疾患患者のケア	2018年10月	第15回日本循環器看護学会学術集会(大阪市)	山崎啓子, 落合亮太, 安川奈緒美, 辻 孝子, 権守礼美, 杉渕景子, <u>仁尾かおり</u> , 水野芳子

<公的機関, 民間等との研究上の協力状況>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
平成28~31年度 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金) 基盤研究(C)	社会で成長する先天性心疾患をもつ子ども(人)のレジリエンス促進拡大支援モデル構築	研究代表者: <u>仁尾かおり</u> 研究分担者:藤澤盛樹
平成30~33年度 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金) 基盤研究(B)	小児期を通して行う慢性疾患児の自立に向けた看護療養支援システムの構築	研究代表者:野間口千香穂 研究分担者:及川郁子, <u>仁尾かおり</u> , 西田みゆき, 林 亮, 荒武亜紀
平成30~32年度 厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患等政策研究事業(難治性疾患政策研究事業))	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業の発展に資する研究 分担研究「小児慢性特定疾病児童の保育所・幼稚園就園実態調査及び就園支援に関する情報収集・分析」	研究代表者:桧垣高史 研究分担者:及川郁子 他 研究協力者:野間口千香穂, 西田みゆき, <u>仁尾かおり</u> , 他
平成29~32年度 科学研究費補助金(基盤C)	長期在宅療養中の炎症性腸疾患児感染予防のためのシステム構築に関する研究	研究代表者: <u>村端真由美</u> 研究分担者:矢野久子, 加藤はる, 内田恵一

研究補助機関名	研究課題	研究者名
平成 29～30 年度独立行政法人環境再生保全機構委託研究	小児ぜん息患者のアドヒアランス向上のための個別化プログラム開発と学校との連携による支援体制構築に関する調査研究	研究代表者：藤澤隆夫 共同研究者：下条直樹，大矢幸弘，海老澤元宏，今井孝成，長尾みづほ，村端真由美，小田嶋博，土生川千珠，水野友美，伊藤直香，山本貴和子，柳田紀之，佐藤泰憲，岡田祐樹，本村知華子，鈴木尚史，亀田桂子
平成 29～31 年度厚生労働行政推進調査事業補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業	ワクチンの有効性・安全性の評価と VPD の疾病負荷に関する疫学研究	研究代表者：廣田 良夫 共同研究者：福島若葉，大藤さと子，岡田賢司，中野貴司，原めぐみ，他 9 名 研究協力者：小笹晃太郎，葛西 健，山口真也，矢野久子，村端真由美，他
ファイザー株式会社	看護師を中心とした <i>Clostridioides difficile</i> 感染症予防に向けた教育プログラムの実践	代表者：村端真由美

<学会における活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
日本小児看護学会	専任査読者	仁尾かおり
日本小児循環器学会	チーム医療委員会 多領域部会副部長	仁尾かおり
日本看護科学学会	和文誌編集委員会専任査読委員 英文誌 Reviewer	仁尾かおり
日本家族看護学会	専任査読者	仁尾かおり
日本循環器看護学会	専任査読委員	仁尾かおり
三重県小児保健協会	理事	仁尾かおり
武庫川女子大学	査読委員	仁尾かおり
第 54 回日本小児循環器学会総会・学術集会 (横浜市)	一般演題査読，会長賞選別講演座長，学会長期企画セッションメインコーディネーター	仁尾かおり
第 38 回日本看護科学学会学術集会	一般演題査読	仁尾かおり
三重県小児在宅研究会	世話人，座長	仁尾かおり
東海地区小児糖尿病サマーキャンプ研究会	世話人	村端真由美
三重看護学誌	査読委員	村端真由美

<社会的活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
四條畷学園大学看護学部	家族看護学（非常勤講師）	仁尾かおり
ユマニテク看護助産専門学校	小児看護の方法Ⅰ疾患（講師）	仁尾かおり
国立病院機構大阪南医療センター附属大阪南看護学校	小児看護学概論（非常勤講師）	仁尾かおり
三重大学医学部附属病院看護部 平成30年度レベルⅢ「日常ケアから看護研究へ」研修	講師	仁尾かおり
三重大学教育学部	子どもの保健Ⅰ・Ⅱ（講師）	仁尾かおり, 村端真由美
愛知医科大学大学院看護学研究科	感染看護学特論Ⅴ（非常勤講師）	村端真由美
三重ファミリールームボランティアの会	顧問	村端真由美
三重看護研究会 研究支援者派遣セミナー	講師	村端真由美
平成30年度つばみの会三重 講演会	座長	村端真由美
平成30年度三重看護研究会研究支援者派遣セミナー	講師	村端真由美
伊勢市子育て支援センター	講師	大北真弓
三重県教育委員会「医学一般研修（基本研修）」	講師	大北真弓

老年看護学分野

<口述発表>

発表演題名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
Characteristics and disaster preparation measures of elderly residents of coastal communities in Japan who require dementia-prevention support	2018年1月	21st East Asian Forum of Nursing Scholars (Seoul, Korea)	<u>Yuka Hattori, Tokiko Isowa, Mayuko Hiramats, Akiko Kitagawa</u>
地域高齢者の介護予防および防災対策としての地域ボランティア養成とその効果	2018年8月	日本災害看護学会 (神戸市)	<u>磯和勅子, 北川亜希子, 服部由佳, 平松万由子</u>
介護保険施設における福祉避難所運営マニュアル作成過程において特に検討を要した課題	2018年8月	日本災害看護学会 (神戸市)	<u>北川亜希子, 磯和勅子, 平松万由子, 服部由佳</u>
A 県南部沿岸地域の災害時要配慮者である後期高齢者の特性が災害準備に及ぼす影響	2018年8月	日本災害看護学会 (神戸市)	<u>服部由佳, 磯和勅子, 平松万由子, 北川亜希子</u>
災害時要配慮者の支援策の具体化を目指した住民参加型ワークショップによる介入の効果	2018年8月	日本災害看護学会 (神戸市)	<u>平松万由子, 磯和勅子, 服部由佳, 北川亜希子</u>
認知症ケアに精通した看護職の認知症高齢者の終末期ケアに対する認識とケア実践	2018年12月	日本看護科学学会 (松山市)	<u>平松万由子, 磯和勅子, 服部由佳, 北川亜希子</u>

<講演等>

演題名	講演会名 主催者	講演年月	講演者名	対象
災害に強い高齢者・女性をめざして	JA 女性組織活性化研修会	2018年6月	<u>磯和勅子</u>	JA 職員
見る・知る・感じる, 認知症ケアの知恵ぶくろ	公益財団法人 三重県文化振興事業団	2018年9月	<u>磯和勅子</u>	市民

<公的機関, 民間等との研究上の協力状況>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
中部電力 (産学連携事業)	災害時要援護者対策および介護予防活動ならびに避難所運営支援の検討	研究代表: <u>磯和勅子</u> 研究協力: <u>平松万由子, 北川亜希子, 服部由佳</u>
平成 28~31 年度科学研究費補助金 (基盤 B)	認知症高齢者へのライフコースアプローチを基盤にした生きがい支援プログラムの開発	研究代表: <u>グライナー智恵子</u> 研究協力: <u>磯和勅子</u>
平成 27~31 年度科学研究費補助金 (基盤 C)	高齢者および災害時要援護者に配慮した避難所運営のための地域防災対策支援方法の構築	研究代表: <u>磯和勅子</u> 研究分担: <u>平松万由子, 北川亜希子, 服部由佳</u>
平成 27~30 年度科学研究費補助金 (基盤 C)	認知症高齢者の終末期ケアを担うケア専門職に対する実践能力育成システムの開発	研究代表: <u>平松万由子</u> 研究分担: <u>磯和勅子, 北川亜希子, 服部由佳</u>

<学会における活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
日本循環器心身医学会	評議員	磯和勅子
日本行動医学会学会	評議員	磯和勅子
日本災害看護学会	評議員	磯和勅子
日本災害看護学会	査読委員	磯和勅子
日本災害看護学会 第20回年次大会	座長	磯和勅子
日本認知症ケア学会	代議員	平松万由子
日本認知症ケア学会東海地域部会	部会委員	平松万由子
平成30年度認知症ケア学会東海地域大会	プログラム委員	平松万由子
平成30年度認知症ケア学会東海地域大会	一般演題座長	平松万由子

<社会的活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
志摩市役所 介護・総合相談支援課 「高齢期の運動指導者養成講座」	講師	磯和勅子
志摩市役所 介護・総合相談支援課 「高齢期の運動指導者フォロー研修」	講師	磯和勅子
平成30年度「みえ防災さきもりコース」	講師	平松万由子, 服部由佳, 北川亜希子
附属病院 平成29年度レベルⅢ(第3回) 認知症患者の看護	講師	平松万由子
附属病院 平成29年度レベルⅠ 高齢者の看護	講師	平松万由子
附属病院 平成30年度レベルⅢ(第1~3回) 認知症患者の看護	講師	平松万由子
平成30年度三重県立看護大学地域交流センター 認定看護師教育課程「認知症看護」: 認知症看護倫理	講師	平松万由子

広域看護学領域

精神看護学分野

<原著>

学術論文の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
Anti-stress effects of simplified aroma hand massage.	2018年6月	Mental Illness 10 (1): ID7619, 31-34	Komori T, Kageyama M, Tamura Y, Tateishi Y, Iwasa T
Mood status and Quality of Life in Kidney Recipients After Transplantation	2018年11月	Transplant Proc 50 (8): 2521-2525	Tamura Y, Urawa A, Watanabe S, Hasegawa T, Ogura T, Nishikawa K, Sugimura Y, Komori T, Okada M

<総説, 報告, 資料, 論説, 解説, その他>

総説, 報告, 資料, 論説 解説, その他の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
わが国の臓器移植における精神的側面に 着目した看護研究の文献的考察	2018年3月	三重看護学誌, 20: 87-95	田村裕子, 片岡三佳, 児玉豊彦, 小森照久

<口述発表>

発表演題名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
腎移植後レシピエントの個人属性と精神 状態からみた QOL との関連	2018年2月	第51回日本臨床腎移 植学会(神戸市)	田村裕子, 浦和愛子, 渡部小央里, 長谷川智規, 小椋透, 西川晃平, 杉村芳樹, 小森照久, 岡田元宏
精神科通院患者における悩みの特徴およ び援助希求行動に関連する要因	2018年6月	第114回日本精神神経 学会学術総会(神戸市)	児玉豊彦, 田村裕子, 小森照久, 片岡三佳, 井倉一政, 橋本健志
妊婦における携帯メールを利用したメン タルヘルス改善に向けた取り組み ランダム化比較試験	2018年6月	第114回日本精神神経 学会学術総会(神戸市)	児玉豊彦, Xuto Piyanut, 大林陽子, 太田義勝, 杉浦徳宏, 畑下博世, 谷村晋, 門脇文子, 西出りつ子, 村端真由美, 石本恭子, 山田奈央, 新小田晴美, 片岡三佳, 成田有吾, 宮田千春, 中谷三佳, 池田智明
ストレンクスしこうを病棟に持ち込もう with 笑抱の会	2018年6月	日本精神保健看護学会 第28回学術集会・総 会(東京都清瀬市)	片岡三佳, 渋谷隆幸, 福山敦子, 佐藤晴久, 宮里順子, 藪田歩
精神科病院に勤務する看護師のコンコー ダンス志向とその特徴	2018年8月	日本看護研究学会第41 回学術集会(熊本市)	片岡三佳, 小澤和弘
精神障害者のリハビリにおける支援者 を対象とした文献レビュー	2018年8月	日本看護研究学会第41 回学術集会(熊本市)	松井陽子, 片岡三佳

発 表 演 題 名	発 表 年 月	学 会 研 究 会 名 (開 催 地)	発 表 者 名
精神障害者のリハビリに関する尺度開発についての文献レビュー － 2008年からの10年間の動向と先行研究の比較－	2018年12月	日本精神障害者リハビリテーション学会第26回東京大会（東京都新宿区）	松井陽子, <u>片岡三佳</u>

<公的機関，民間等との研究上の協力状況>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
平成28～30年度科学研究費補助金（基盤C）	精油を用いたハンドマッサージを精神看護に導入する効果と課題	研究代表：小森照久 研究分担： <u>片岡三佳</u> ， <u>児玉豊彦</u> ， <u>田村裕子</u>
平成28～30年度科学研究費補助金（基盤C）	自殺リスクの高い若者に対する携帯メールを活用した自殺予防介入の開発	研究代表： <u>児玉豊彦</u> 研究分担：小森照久， <u>片岡三佳</u> ， <u>田村裕子</u> ， <u>井倉一政</u> ， <u>橋本健志</u>
平成28～31年度科学研究費補助金（若手B）	生体臓器移植レシピエント・ドナーのアドヒアランスに関する研究	研究代表： <u>田村裕子</u>

<学会における活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
日本看護研究学会	評議員，査読委員	<u>片岡三佳</u>
日本精神保健看護学会	代議員，査読委員	<u>片岡三佳</u>
日本精神保健看護学会第28回総会・会学術集会（東京都清瀬市）	査読委員	<u>片岡三佳</u>

<社会的活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
新しい精神障害者の地域生活支援を考える会「笑抱の会」	企画運営	<u>片岡三佳</u>
第18回精神保健福祉ボランティア全国をつどい in あいち	助言者	<u>片岡三佳</u>
兵庫医療大学大学院	非常勤講師（看護倫理）	<u>片岡三佳</u>
徳島大学大学院	非常勤講師（コンサルテーション）	<u>片岡三佳</u>
ストレングスアプローチを用いた共育の試み	三重大学附属病院研修会 講師	<u>片岡三佳</u>
レベルⅢ「日常ケアから看護研究へ」看護研究とは，文献検索とクリティーク	三重大学附属病院研修会 講師	<u>片岡三佳</u>

ストレス健康科学分野

<原著>

学術論文の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
The relaxation effect of prolonged expiratory breathing	2018年5月	Mental Illness 10 (1) : ID7669, 6-7	<u>Komori T</u>
Anti-stress effects of simplified aroma hand massage.	2018年6月	Mental Illness 10 (1) : ID7619, 31-34	<u>Komori T</u> , Kageyama M, Tamura Y, Tateishi Y, Iwasa T
Use of ninja hand signs to eliminate anxiety and strengthen the ability to cope with stress	2018年10月	Adv Clin Transl Res 2 (3) : ID 100015. 7	<u>Komori T</u>
Mood status and quality of life in kidney recipients after transplantation	2018年11月	Transplant Proc 50 (8) : 2521-2525	Tamura Y, Urawa A, Watanabe S, Hasegawa T, Ogura T, Nishikawa K, Sugimura Y, <u>Komori T</u> , Okada M.
Effects of extremely prolonged expiration breathing on electroencephalogram and autonomic nervous function	2018年12月	Mental Illness 10 (2) : ID7881, 62-65	<u>Komori T</u>

<総説, 報告, 資料, 論説, 解説, その他>

総説, 報告, 資料, 論説 解説, その他の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
三重大発! 忍び学でござる 連載第12回 呼吸法「息長」で精神休息	2018年2月	読売新聞2月11日 朝刊(伊賀版), 14日朝刊(三重版), YOMIURI ONLINE 2月14日	<u>小森照久</u>
Kumano Kodo Iseji route is good, welcome.	2018年7月	5th Symposium on Biology of Prostate Gland Ise-Shima 2018, 30-31	<u>Komori T</u>
三重大発! 忍び学でござる 連載第38回 印結べば眠気, 緊張減少	2018年8月	読売新聞8月26日 朝刊(伊賀版), 29日朝刊(三重版), YOMIURI ONLINE 8月29日	<u>小森照久</u>
Is depression an inflammatory disease?	2018年9月	Arch PNI Soc 3 (1) : 1-3	<u>Komori T</u>
三重大発! 忍び学でござる 連載第51回 執着心捨てる「放下着」	2018年11月	読売新聞11月25日 朝刊(伊賀版), 28日朝刊(三重版), YOMIURI ONLINE 11月28日	<u>小森照久</u>

<口述発表>

発表演題名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
精神科通院患者における悩みの特徴および援助希求行動に関連する要因	2018年6月	第114回日本精神神経学会学術総会(神戸)	児玉豊彦, 田村裕子, <u>小森照久</u> , 片岡三佳, 井倉一政, 橋本健志
Interaction of IL-6 and serotonin in stressed mouse brain	2018年8月	PNI研究フォーラム2018(東京)	Nishino K, Sasaki T, <u>Komori T</u>
Interaction of IL-6 and serotonin in stressed mouse brain	2018年10月	31th European College of Neuropsychopharmacology Congress (Barcelona)	Nishino K, Noda A, Sasaki T, <u>Komori T</u>

<講演等>

演題名	講演会名 主催者	講演年月	講演者名	対象
忍者も行ってた集中と休息の切り替え-効果的なりラックス法	第78回文化講演会? 「発見塾」三重大学シリーズ, 第118回津文化協会文化講演会, 第6回みえ生涯学習ネットワーク共催講座(津市民文化祭実行委員会・津市)	2018年3月	<u>小森照久</u>	一般参加者
ストレス対処は忍者に学べ! -精神医学の観点から- ①呼吸によるストレス緩和	平成30年度岩倉市生涯学習講座講演会(岩倉市教育委員会)	2018年5月	<u>小森照久</u>	一般参加者
ストレス対処は忍者に学べ! -精神医学の観点から- ②「印」によるストレス緩和	平成30年度岩倉市生涯学習講座講演会(岩倉市教育委員会)	2018年6月	<u>小森照久</u>	一般参加者
ストレス対処は忍者の呼吸法と精神性に学べ -医学的検討-	平成30年度7月午さん会特別講演(クラブ東海)	2018年7月	<u>小森照久</u>	会員
熊野古道伊勢路はええなあ(いいね), おいなし(いらっしゃい)	第5回前立腺生物学シンポジウム伊勢志摩2018特別講演(前立腺生物学シンポジウム)	2018年7月	<u>小森照久</u>	会員および当日参加者
全身性炎症疾患としてのうつ病	PNIフォーラム2018特別講演(PNI研究会)	2017年8月	<u>小森照久</u>	会員
こころと身体を守るストレス対処法	一般社団法人不動産協会11月例会特別講演(一般社団法人不動産協会)	2018年11月	<u>小森照久</u>	会員

<公的機関, 民間等との研究上の協力状況>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
平成28~30年度科学研究費補助金(基盤C)	精油を用いたハンドマッサージを精神看護に導入する効果と課題	研究代表: <u>小森照久</u> 研究分担: 片岡三佳, 児玉豊彦, 田村裕子
株式会社アヴ・オヴォ(産学共同研究)	精神科医療におけるホスファチジルセリンの有用性の検討	<u>小森照久</u>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
平成 28～30 年度科学研究費補助金（基盤 C）	自殺リスクの高い若者に対する携帯メールを活用した自殺予防介入の開発	研究代表：児玉豊彦 研究分担：小森照久， 片岡三佳，田村裕子， 井倉一政，橋本健志

<学会における活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
日本生物学的精神医学会	評議員	小森照久
PNI 研究会	理事	小森照久
三重抑うつ不安治療研究会	世話人	小森照久
三重県気分障害不安障害研究会	幹事	小森照久

<社会的活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
尾鷲市健康増進計画策定委員会	アドバイザー	小森照久
アロマセラピー学雑誌	編集委員会同人	小森照久
Archives of PNI Society	Editor-in-Chief	Komori T
Electronic Journal of Biology	Associate Editor	Komori T

地域看護学分野

<原著>

学術論文の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
日本の地域住民を対象とする「防災・減災」の概念分析	2018年1月	社会医学研究 35 (1): 73-81	マルティネス真喜子, 河田志帆, <u>西出りつ子</u>
A 県における行政保健師の配置状況とその特性—特化係数による構成比分析—	2018年3月	三重看護学誌 20: 17-23	<u>谷村 晋</u> , 青百合恵, <u>西出りつ子</u>
Identifying important aspects of quality of life among Muslims with hypertension in rural West Java, Indonesia	2018年5月	J. Shiga Univ. Med. Sci. 31 (2): 1-8	<u>Mizutani M</u> , Tashiro J, Nakayama K, Maftuhah, Sugiarto H, Riyanto
Homecare protective and risk factors for early childhood caries in Japan	2018年11月	Environ Health Prev Med. 23 (1): 57	<u>Nishide R</u> , <u>Mizutani M</u> , <u>Tanimura S</u> , Kudo N, <u>Nishii T</u> , <u>Hatashita H</u>

<総説, 報告, 資料, 論説, 解説, その他>

総説, 報告, 資料, 論説 解説, その他の名称	発行年月	発表誌名 巻(号): 頁	著者・共著者名
三重県の小児科医師数における地域格差の拡大—25年間の将来推計人口による試算	2018年3月	三重看護学誌 20: 57-62	<u>谷村 晋</u>
国民文化が健康影響に及ぼす影響—61カ国の地域相関分析—	2018年9月	国際保健医療 33 (3): 177-178	<u>谷村 晋</u> , 石本恭子, <u>西出りつ子</u> , 畑下博世
疾病の発生状況把握における地理情報システムの応用	2018年12月	公衆衛生 82 (12) 932-936	<u>谷村 晋</u>

<口述発表>

発表演題名	発表年月	学会研究会名 (開催地)	発表者名
Concept analysis of disaster risk reduction 'Bosai'	2018年1月	Scientific Committee of 21st East Asian Forum of Nursing Scholars & 11th International Nursing Conference (Seoul)	Martinez M, Kawata S, <u>Nishide R</u>
災害対策準備に関する学術論文の計量書誌学分析	2018年3月	日本国際保健医療学会 第36回西日本地方会 (名古屋市)	マルティネス真喜子, <u>谷村 晋</u> , <u>西出りつ子</u> , 石本恭子, <u>畑下博世</u>
妊婦における携帯メールを利用したメンタルヘルス改善に向けた取り組み ランダム化比較試験	2018年6月	第114回日本精神神経 学会学術総会(神戸市)	児玉豊彦, Xuto Piyanut, 大林陽子, 太田義勝, 杉浦徳宏, <u>畑下博世</u> , <u>谷村 晋</u> , 門脇文字子, <u>西出りつ子</u> , 村端真由美, 石本恭子, 山田奈央, 新小田春美, 片岡三佳, 成田有吾, 宮田千春, 中谷三佳, 池田智明

発 表 演 題 名	発 表 年 月	学 会 研 究 会 名 (開 催 地)	発 表 者 名
三重県の津波浸水想定地域における5歳未満児数の将来推計	2018年10月	第77回日本公衆衛生学会(郡山市)	谷村 晋, マルティネス真喜子, 西出りつ子, 水谷真由美, 中村真梨子, 工藤紀子, 竹本綾奈, 畑下博世
健康医学研究のための大学院統計学教育方法に関する研究 統計学習のためのインターネットの活用	2018年11月	第28回日本健康医学会総会(東京都)	中野正孝, 福井龍太, 西出りつ子, 本多正幸
地域包括ケアに関わる人々の連携を推進させる要素	2018年11月	第28回日本健康医学会総会(東京都)	西出りつ子, 河田志帆, 水谷真由美, 西井崇之, 畑下博世
母子保健手帳に関する学術論文の計量書誌学分析	2018年12月	第33回日本国際保健医療学会学術集会(小平市)	谷村 晋, 新小田春美, 近藤桃子, 大林陽子
RにおけるSimple Features Accessの実装:新しい地理空間データ構造への転換	2018年12月	2018年度統計数理研究所共同研究集会「データ解析環境Rの整備と利用」(立川市)	谷村 晋

<公的機関, 民間等との研究上の協力状況>

研究補助機関名	研究課題	研究者名
2016~2018年度 科学研究費補助金(基盤C)	育児中の在日ブラジル女性の災害時支援-異文化ケアモデルの構築-	畑下博世, 西出りつ子, 谷村 晋, 石本恭子
2018~2020年度 科学研究費補助金(基盤C)	地域包括ケアシステム深化に向けた住民を含む関係者の連携推進要素評価の単一尺度開発	西出りつ子, 井村香積, 畑下博世, 林 智子, 河田志帆, 谷村 晋, 水谷真由美
2017~2019年度 科学研究費補助金(若手B)	ポジティブデビアンズによるインドネシア農村女性の実現可能な健康増進アプローチ開発	水谷真由美
2018~2021年度 科学研究費補助金(基盤C)	育児期の無職女性の主体的な保健行動の促進に向けた健康支援プログラムの開発	河田志帆, 今西誠子, 畑下博世, 西出りつ子, 水谷真由美
2015~2018年度 科学研究費補助金(挑戦的萌芽研究)	看護系大学院生のための英語論文作成用統計教育及び視覚的統合学習支援システムの検討	中野正孝, 中村洋一, 福井龍太, 西出りつ子
2017~2021年度 科学研究費補助金(基盤B)	外国人の出身国および我が国のECD事情のデータベース作成	森山ますみ, 荒木田美香子, 石川陽子, 亀井 縁, 五味麻美, 二田水彩, 水谷真由美, 吉野八重, 石川勝彦, 因 京子, 小川正子
2018年度 日本小児禁煙研究会研究助成金	わが国の6歳児における家庭内Second-Hand Smokeに関する時系列分析	坂東春美, 水谷真由美, 城島哲子

<学会における活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
日本国際保健医療学会	代議員	谷村 晋
日本国際保健医療学会西日本地方会	共同代表	谷村 晋
日本国際保健医療学会第 34 回日本国際保健医療学会学術大会	事務局長	谷村 晋
日本公衆衛生学会	編集委員	谷村 晋
日本国際保健医療学会第 36 回西日本地方会	運営委員	谷村 晋
日本国際保健医療学会第 36 回西日本地方会一般演題	座長	谷村 晋
日本健康医学会	評議員	西出りつ子
日本健康医学会第 28 回日本健康医学会総会	座長	西出りつ子
日本国際保健医療学会第 34 回日本国際保健医療学会学術大会	運営委員	水谷真由美
びわ湖国際医療フォーラム	世話人	水谷真由美

<社会的活動>

名 称	活 動 内 容	活 動 者 名
京都学園大学	非常勤講師	畑下博世
東京医療保健大学	非常勤講師	畑下博世
三重県看護連盟 新入会員研修 「多様化する社会の中でグローバルな看護職の働き方」	講師	畑下博世
名張市 「生活習慣病予防・地域人材育成事業報告会・意見交換会」	講師	畑下博世
神戸大学	非常勤講師	谷村 晋
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 地球規模保健課題解決推進のための研究事業	評価委員	谷村 晋
鈴鹿医療科学大学	非常勤講師	西出りつ子
平成 30 年度 教員免許状更新講習（選択科目）	講師	西出りつ子, 井村香積
名張市民病院看護研究研修会	講師	西出りつ子, 井村香積, 水谷真由美
伊賀地域中堅看護職看護研究研修会	講師	林 智子, 西出りつ子, 井村香積, 水谷真由美
三重大学医学部附属病院看護部レベルⅢ「日常ケアから看護研究へ」研修	講師	西出りつ子
三重県建築審査会	委員（会長代理）	西出りつ子
滋賀医科大学	非常勤講師	水谷真由美
滋賀県立総合保健専門学校	非常勤講師	水谷真由美